

口頭発表プログラム

9月9日(火)

	A会場 (1011教室)	B会場 (1022教室)	C会場 (1021教室)	
9:30~9:45	<p>オーガナイズドセッション 1 オーガナイザー: 平間淳司・門田充司</p> <p>OS11 スマート植物工場に関する研究の取り組み ○西浦芳史(大阪府立大学)、中村謙治(エスベックミック(株))、持田 宏平(株)セラク)</p> <p>OS12 植物工場における資源エネルギー回収と自動化 ○村瀬治比古(大阪府立大学)</p> <p>OS13 Kinectセンサを利用した植物の成長モニタリング ○黒崎秀仁(近中四農研)、岩崎泰永(野菜茶研)、浜本 浩(野菜茶研)、田中幹人(テクノシステム株式会社)、梅田大樹(野菜茶研)</p> <p>OS14 きのご栽培と遺伝子発現 ○西堀耕三・倉橋敦・佐藤真之・下田隆史 (㈱雪国まいたけ)、藤森文啓(㈱ハイファジェネシス、東京家政大学家政学部)</p>	B-1 ハウス育苗時の局所補光がトマトの生育および果実収量に及ぼす影響 ○南谷健司、石神靖弘、彦坂晶子、後藤英司(千葉大学院園芸学研究所)	C-1 画像処理を用いた循環式移動栽培におけるイチゴ果実の大きさ推定 ○坪田将吾(農研機構 生研センター)、手島司(農研機構 生研センター)、山本聡史(農研機構 生研センター)、林茂彦(農研機構 本部)	9:30~9:45
9:45~10:00		B-2 家庭用人工光栽培器での連続明期がホウレンソウの育成に及ぼす影響 ○星 岳彦、野村 貴、小倉輝也(近畿大・生物理工)、瀧川義浩(近畿大・先端技術総合研)	C-2 トマト果実の重量推定および肥大予測モデルの構築 ○増田隆司(愛媛大学)、川上陽子(愛媛大学)、羽藤堅治(愛媛大学)、仁科弘重(愛媛大学)	9:45~10:00
10:00~10:15		B-3 ワサビ育苗期における光阻害の変化 平井裕貴(信州大学)・佐藤翔(信州大学)・岡本千晶(信州大学)・野末はつみ(信州大学)・野末雅之(信州大学)	C-3 経時的画像解析による水耕トマト根の非破壊測定 ○佐々木敏(明治大学)、太田農義(明治大学)、池田敬(明治大学)	10:00~10:15
10:15~10:30		B-4 育苗期間の光質がリーフレタスの生長に及ぼす影響 ○幸山文子、清水浩、中嶋洋、宮坂寿朗、大土井克明(京都大学大学院農学研究所)	C-4 時系列RNA-seqデータを用いたトマトにおける体内時刻の推定 ○東孝信(大阪府立大学)、高山弘太郎(愛媛大学)、福田弘和(大阪府立大学)	10:15~10:30
10:30~10:45		B-5 人工光型植物工場における日長条件が多様なリーフレタス品種の成長や形態形成に及ぼす影響の品種間差 ○北崎一義(農研機構九沖農研)、大和陽一(農研機構九沖農研)、前田昭一(農研機構九沖農研)、池長裕史(農研機構九沖農研)、岡本章秀(農研機構九沖農研)、鮫島國親(農研機構九沖農研)	C-5 トマトモザイクウイルス感染がトマト個体のVOC放出に及ぼす影響の解析 ○名村 文(愛媛大院農)、高山弘太郎(愛媛大農)、松浦昌平(広島県農業技術センター)、高橋憲子、仁科弘重(愛媛大農)	10:30~10:45
10:45~11:00		B-6 光環境制御によるスプラウト(ダッタンソバ)の効率的な生産技術の開発 ○北崎一義(農研機構九沖農研)、渡辺慎一(農研機構九沖農研)、松尾征徳(農研機構九沖農研)、池長裕史(農研機構九沖農研)、岡本章秀(農研機構九沖農研)、古谷茂貴(農研機構九沖農研)、谷野章(島根大学)、鮫島國親(農研機構九沖農研)	C-6 Investigation of ultra-short term growth behavior of plants under the influence of heavy metal using a High Sensitive Interferometric Technique K. T. K. M. De Silva ^{1,3} , H. Kadono ¹ , K. Oh ² (Saitama University, Japan ¹ , Center for Environmental Science in Saitama, Japan ² , University of Rubuna, Sri Lanka ³)	10:45~11:00
11:00~11:15		B-7 イチゴ栽培における補光およびクラウン温度制御が果実生長や収量性に及ぼす影響 ○日高功太(農研機構九沖農研)、壇和弘(農研機構九沖農研)、今村仁(農研機構九沖農研)、三好悠太(九大農)、北野雅治(九大農)、沖村誠(農研機構九沖農研)	C-7 地上部の環境条件から地温を求める試み ○原 道宏(岩手大学名誉教授)	11:00~11:15
11:15~11:30		B-8 分光量子束密度の周期的な変化がコスレタスの成長および形態に及ぼす影響 ○地子智浩(東京大学)、松田怜(東京大学)、富士原和宏(東京大学)	C-8 養液栽培における根のイオン吸収量のシミュレーション ○野見山綾介、堂脇翔太(九州大学)、佐合悠貴(山口大学)、安武大輔(高知大学)、北野雅治(九州大学)	11:15~11:30
11:30~11:45		B-9 植物工場LED照明システムへの等電圧分配(EVD)方式電源の適用 ○宇佐見仁英(玉川大学)、布施政好(玉川大学)、荒井みち代(玉川大学)、渡邊博之(玉川大学)、本田三男(日本捲線工業株式会社)、佐藤啓二(日本捲線工業株式会社)、村井雄三(日本捲線工業株式会社)	C-9 オウレン培養苗の発芽条件の解明 ○小峰正史(秋田県大)、和泉有紗(秋田県大)、原光二郎(秋田県大)、山本好和(秋田県大)	11:30~11:45
11:45~12:00		B-10 植物工場における栽培作物の品目拡大に関する研究 ○西浦芳史(大阪府立大学)、島田耕治(日下部機械(株))		11:45~12:00
昼休み				
13:00~13:15	A-1 セラミック基板を用いた野菜・園芸植物の水耕栽培技術開発 ○川上茂樹(大阪大学)、高橋菜奈(小松精練株式会社)、奥谷晃宏(小松精練株式会社)、赤松史光(大阪大学)、小林昭雄(大阪大学)	<p>オーガナイズドセッション 2 オーガナイザー: 高辻正基</p> <p>OS21 電気料金の節減対策 — 電力使用量の節減と料金制度の活用 — 関山哲雄(一般社団法人 農業電化協会)</p> <p>OS22 LED光源を用いた節電型植物工場 岡崎聖一(株式会社キーストーンテクノロジー 代表取締役社長・CEO)</p> <p>OS23 電力料金節減のための新技術 村瀬治比古(生産者のための人工光型植物工場協議会)</p> <p>OS24 人工光型植物工場の標準仕様 後藤英司(千葉大学院園芸学研究所)</p>	C-10 チャ芽の耐凍性の消長と温度履歴との関係解析 ○北野雅治、丸尾恭輔、木村建介(九州大学)、勝田雅人、徳田明彦、福山治郎(鹿児島県)、中園健太郎、吉岡哲也(福岡県)、江口善彦(九州大学)、園師一文(宮崎大学)、松尾喜義(農研機構)	13:00~13:15
13:15~13:30	A-2 豚尿を用いた液肥システムの開発と葉菜類の水耕栽培の確立 町田民人(秋田県立大学)、森田弘彦(秋田県立大学)、豊福恭子(秋田県立大学)、金澤伸浩(秋田県立大学)、佐々木浩一(秋田県畜産試験場)、○小川敦史(秋田県立大学)		C-11 チャの防霜対策の熱的効果の評価法 ○木村建介、丸尾恭輔(九州大学)、中園健太郎、吉岡哲也(福岡県)、松尾喜義(農研機構)、北野雅治(九州大学)	13:15~13:30
13:30~13:45	A-3 植物の生育環境に関する還元水の機能性 ○堤貴寛(高知大学)、石川勝美(高知大学)、森澤神勝(株式会社日本トリム)		C-12 フリルアイス発芽初期のクロロフィル蛍光にみられる概日リズムの振動性解析 ○守行正悟(大阪府立大学)、福田弘和(大阪府立大学准教授)	13:30~13:45
13:45~14:00	A-4 異なる液体粘性が種子および根による水吸収に及ぼす影響 ○日經翠(愛媛大学大学院)、石川勝美(高知大学農学部)		C-13 RNA-seqとLC-Orbitrap-MSによる大葉の概日リズム解析 ○福田弘和(大阪府立大学)、東孝信(大阪府立大学)、有働龍太(大阪府立大学)、三浦孝江(大阪府立大学)	13:45~14:00
14:00~14:15	A-5 クロウコンの養液栽培法の確立 ○羽生田光志(秋田県大・院)、小渡圭子(株)沖繩ゴールデンファーム、原光二郎(秋田県大)、小峰正史(秋田県大)、山本好和(秋田県大)		C-14 車いす利用者向けバリアフリー作業台開発 ○林典生(南九州大学)、位田晴久(宮崎大学)、梶島芳徳(宮崎大学)、霧村雅昭(宮崎大学)	14:00~14:15
14:15~14:30	A-6 光環境がサラダナのチップバーン発生と葉中Ca濃度に与える影響 ○佐合悠貴、馬場雅之、野村和輝、山本晴彦(山口大)		C-15 オフィス内植物プラントが室内温熱環境および居住者心理に及ぼす効果の解析 仁科弘重(愛媛大農)、○藤原未由(愛媛大院農)、松本華奈(愛媛大農)、大林修一(株)ブラネット、高橋憲子(愛媛大農)、高山弘太郎(愛媛大農)	14:15~14:30
14:30~14:45	A-7 根圏低温処理がホウレンソウのアスコルビン酸生成酵素の遺伝子発現に与える影響 ○中井彩香、清水浩、中嶋洋、宮坂寿郎、大土井克明(京都大学大学院農学研究所)		C-16 Development of ornamental plant cultivation techniques for improvement of urban green space of arid and semi-arid region M. Alem Soroush, H. Inden, K. Zushi and M. Kirimura (Univ. of Miyazaki)	14:30~14:45
14:45~15:00	A-8 青色光刺激が及ぼす遺伝子発現とタンパク質発現によるヒラタケ菌糸のシキミ酸蓄積 ○小嶋政信(信州大学)、木村仁奈子(信州大学)、三浦竜平(信州大学)			14:45~15:00
15:00~15:15	A-9 ベンタミアーナを用いた一過性遺伝子発現法による有用物質生産 — 葉内のGFPの局在観察および定量 — ○永久礼、石神靖弘、彦坂晶子、後藤英司(千葉大学院園芸学研究所)、福澤 徳穂、松村健(産業技術総合研究所)		<p>オーガナイズドセッション 3 オーガナイザー: 安武大輔・高山弘太郎・石川勝美</p> <p>OS31 湿度制御がトマトの生育収量、養分吸収および水利用効率に及ぼす影響 ○鈴木真実、梅田大樹、松尾誠司、岩崎泰永。(野菜茶業研究所)</p> <p>OS32 物理環境調節下における植物の成長速度と生物的ストレス抵抗性との生態的トレードオフ ○板垣芳、渋谷俊夫(大阪府立大学)</p> <p>OS33 自然エネルギー利用と炭酸ガス施用による複合エコ環境制御技術 ○宮内樹代史(高知大学)、松岡達彦(高知県農技セ)、高橋昭彦(高知県農技セ)、深山陽子(神奈川県農技セ)、吉村留喜(昭和産業)、福田俊仁(昭和鉄工)、堀江達哉(近中四農研)、亀島雅史(高知県農技セ)、安武大輔(高知大学)</p> <p>OS34 省エネルギー・高生産を目指したバラ局所加温栽培技術の開発 ○深山陽子(神奈川県農技セ)、原靖英(かながわ農業アカデミー)、馬場勝(ネボン)、畔柳司(近中四農研)、林真紀夫(東海大学)</p> <p>OS35 クロロフィル蛍光画像計測ロボットを用いた植物環境応答の高時間分解計測 ○坂井義明、高山弘太郎、池田友美、高橋憲子、仁科弘重(愛媛大学)</p>	15:00~15:15
15:15~15:30	A-10 一過性遺伝子発現による植物利用型ワクチン生産: 切離個葉を用いた生産のための環境条件の検討 ○藤内直道(東大院農)、松田怜(東大院農)、的場伸行(オーエンスポロ癌研究プログラム、ルイビル大医)、富士原和宏(東大院農)			15:15~15:30
15:30~15:45	A-11 一過性遺伝子発現による植物利用型ワクチン生産: 遺伝子導入後の気温制御によるワクチン生産量増大の試み ○阿部龍樹(東大院農)、松田怜(東大院農)、藤内直道(東大院農)、的場伸行(オーエンスポロ癌研究プログラム、ルイビル大医)、富士原和宏(東大院農)	15:30~15:45		
15:45~16:00	A-12 培養液浸透圧が3種の遺伝子組換えイチゴ果実の目的タンパク質濃度に及ぼす影響 ○彦坂晶子、壺井智浩、千葉拓実、吉田英生、後藤英司(千葉大学)、松村健(産総研)、田林紀子(ホクサン(株))	15:45~16:00		
16:00~16:15		16:00~16:15		
16:15~16:30		16:15~16:30		
16:30~16:45		16:30~16:45		
16:45~17:00		16:45~17:00		

9月10日(水)

	A会場 (1011教室)	B会場 (1022教室)	C会場 (1021教室)		
9:30~9:45	A-13 植物工場における衛生管理 ○朴宰徳(エスベックミック株式会社)、中村謙治(エスベックミック株式会社)、原田 剛(株式会社ダスキン)、和田 光生(大阪府立大学)	B-11 減圧パルス・クロロフィル蛍光計測技術による光合成速度評価 ○高山弘太郎、原田沙織、高橋憲子、仁科弘重(愛媛大学)	オーガナイズドセッション 4 オーガナイザー:大石直記	9:30~9:45	
9:45~10:00	A-14 高品質サフラン生産のための環境調節 ○宮川沙千(神戸大学)、伊藤博通(神戸大学)、宇野雄一(神戸大学)、黒木信一郎(神戸大学)、宮地大樹(神戸大学)	B-12 光合成蒸散リアルタイムモニタリングによる作物個体光合成のモデル化の検討 ○下元耕太(愛媛大院農)、高山弘太郎(愛媛大農)、高橋憲子(愛媛大農)、仁科弘重(愛媛大農)		9:45~10:00	
10:00~10:15	A-15 高品質白花蛇舌草生産のための環境調節 ○久野正貴(神戸大学)、伊藤博通(神戸大学)、宇野雄一(神戸大学)、黒木信一郎(神戸大学)、中野かおり(神戸大学)、石黒京子(武庫川女子大学)、奥尚枝(武庫川女子大学)	B-13 炭酸ガスと湿度の制御が午前と午後の光合成能に及ぼす複合的影響—個葉チャンバの計測に基づく解析— ○安武大輔(高知大学農学部)、猪野亜矢(高知農業技術センター)、高橋昭彦(高知県農業技術センター)、島崎一彦(高知大学農学部)、北野雅治(九州大学大学院農学研究院)、森牧人(高知大学農学部)、宮内樹樹代史(高知大学農学部)		OS41 高信頼無線センサ/アクチュエータネットワークを用いた知的制御システムの開発 ○兼田 千雅(静岡大学)、町田 樹(静岡大学)、井林 宏文(静岡大学)、鈴木 雄也(静岡大学)、峰野 博史(静岡大学)	10:00~10:15
10:15~10:30	A-16 温室ガラスサイズの半透過型太陽電池モジュールの開発 ○谷野章、李治(島根大学生物資源科学部)、尾上真広(島根大学大学院生物資源科学部)、中村英稔、松本利則(スフェアラパワー株式会社)、中田伏祐(京セミ株式会社)	B-14 CO2濃度および湿度制御がトマトの光合成、蒸散および生育に及ぼす影響 ○岩崎泰永(野菜茶業研究所)、鈴木真実(野菜茶業研究所)、梅田大樹(野菜茶業研究所)、松尾誠司(東京大学)		OS42 散乱光センサによる温室メロン葉面積の非破壊評価 ○今原淳吾、大石直記(静岡農林技研)	10:15~10:30
10:30~10:45	A-17 植物工場における細霧冷房の評価—気温と水蒸気飽差の計測制御— ○渡邊孝一(木更津高専)、井原大將(木更津高専)、齋藤周一(木更津高専)、鳥村侑季(木更津高専)、村上嵩樹(木更津高専)、浅野洋介(木更津高専)、嘉数(大野)祐子(木更津高専)、栗本育三郎(木更津高専)	B-15 長期間の低酸素処理がリーフレタスの生育および光合成特性に与える影響 ○河崎俊一郎、富永淳、上原直子、上野正実、川満芳信(琉球大学農学部)		OS43 温室環境および植物生態情報取得のための散乱光マルチセンサユニットの開発 ○大石直記(静岡農林技研)	10:30~10:45
10:45~11:00	A-18 冷凍コンテナ植物工場のエネルギー収支 ○高橋伸英(信州大繊維)、岡本千晶(信州大繊維)、伊藤隆(信州大繊維)、野末はつみ(信州大繊維)、宇佐美久尚(信州大繊維)、野末雅之(信州大繊維)	B-16 Siフォトダイオードを使った波長依存PPFD(WD-PPFD)の提案と植物工場の高効率多色パワ-LED光源によるミズナの生長におけるWD-PPFDの影響 ○淀 徳男(大阪工大)、山田宏輝(大阪工大)、西野雄人(大阪工大)、岩澤大樹(大阪工大)、白数康人(大阪工大)、湯川敦之(明治大学、ストロベリーラボラトリー)、伊藤紀明(ストロベリーラボラトリー)、伊藤善一(明治大学、ストロベリーラボラトリー)		OS44 環境制御情報を標準化するミドルウェアを利用した環境制御機器の開発例 ○安場健一郎(岡山大学)、吉田裕一(岡山大学)、田中義行(岡山大学)、後藤丹十郎(岡山大学)	10:45~11:00
11:00~11:15	A-19 温室の隙間換気回数と温室外表面の風圧係数の関係 ○畔柳武司(農研機構 近中農研)	B-17 LED照明を用いた栽培におけるサンチュのチップバーン発生に及ぼす風速の影響 ○秋間 和広(シーシーエス株式会社)、宮坂 裕司(シーシーエス株式会社)、荒井 みち代(玉川大学学術研究所)、渡邊 博之(玉川大学大学院農学研究科)		OS45 [次世代型施設園芸で活用できる無線温湿度・照度センサー ○鈴木賢(三重農研)、磯崎真英(三重農研)、小西信幸(三重農研)太田雄也(三重農研)川北友博(チトセ工業(株))・亀岡孝治(三重大院)、橋本篤(三重大院)、堀川恵莉菜(三重大院)、加藤雅樹((株)構造計画研究所)、高平俊一((株)構造計画研究所)	11:00~11:15
11:15~11:30	A-20 太陽光植物工場におけるMH冷却システムを用いた冷房効果のシミュレーションによる解析 江原 諒(愛媛大院農)、仁科弘重(愛媛大農)、○桐野晃平(愛媛大院農)、高橋憲子(愛媛大農)、高山弘太郎(愛媛大農)	B-18 人工環境下での明期または暗期におけるUV照射がニホンハッカの葉成分濃度に及ぼす影響 ○小川瑛利子、彦坂晶子、後藤英司(千葉大学園芸学研究所)		OS46 トマト群落における光合成環境改善のための群落内環境計測 ○熊崎忠(豊橋技科大)、池内裕弥(豊橋技科大)、下村徳仁(豊橋技科大)、月山拓(豊橋技科大)、東海林孝幸(豊橋技科大)	11:15~11:30
11:30~11:45	A-21 A new zero energy cool chamber with a solar-driven adsorption refrigerator ○M.P. Islam (Ehime University), Y. Tuda (Ehime University), T. Morimoto (Ehime University)	B-19 二段階光質制御法によるニチニチソウ抗ガン剤成分蓄積量の解析 ○福山太郎(玉川大院)、大橋(兼子)敬子(玉川大学術)、平田收正(大阪大院)、原田和生(大阪大院)、村岡未彩(大阪大院)、渡邊博之(玉川大院)			11:30~11:45
11:45~12:00		B-20 UV照射が赤系リーフレタスのアントシアニン含有量および抗酸化能に及ぼす影響 ○林可奈子、石神靖弘、彦坂晶子、後藤英司(千葉大院園芸学研究所)			11:45~12:00
昼休み					

9月11日(木)

	A会場 (1011教室)	B会場 (1022教室)	C会場 (1021教室)	
9:30~9:45	A-22 赤色光と青色光の照射パターンおよび光質の違いによる葉菜類の生長への影響 ○久野裕一郎(京都大学)、清水浩(京都大学)、中嶋洋(京都大学)、宮坂寿郎(京都大学)、大土井克明(京都大学)	B-21 果実用外径測定センサを用いたトマト肥大状況の評価 ○大石直記(静岡農林技研)		9:30~9:45
9:45~10:00	A-23 遠赤色光が光合成活性および生育に及ぼす影響について 清水通子(信州大学)、○野末はつみ(信州大学)、野末雅之(信州大学)	B-22 温室内の気流速度制御がキュウリの生育に及ぼす影響 石神靖弘、田辺涼、後藤英司(千葉大学大学院園芸学研究所)		9:45~10:00
10:00~10:15	A-24 緑色光照射によるニラの電照栽培技術の研究(第2報)冬期の生育及び収量に及ぼす影響 ○工藤りか、山本敬司((株)四国総合研究所)	B-23 ソース・シンク比と夜温がハウスミカン果実生育、品質、および収量に及ぼす影響 ○矢野 拓(大分県)、荒木卓哉(愛媛大学)、北野雅治(九州大学)		10:00~10:15
10:15~10:30	A-25 暗条件下の単色光(緑、青、赤)組合せ照射のイチゴ栽培への影響 ○佐藤正幸、坂本敏夫(金沢大学 院自然科学系生命科学専攻)	B-24 地下通風パイプと梁間配風ダクトを用いたイチゴの周年局所環境管理 II。冬季における増収効果 ○三好悠太(九州大学)、日高功太(農研機構九州沖縄研)、岡安崇史(九州大学)、北野雅治(九州大学)		10:15~10:30
10:30~10:45	移動			10:30~10:45
10:45~12:00	ポスター			10:45~12:00
昼休み				
13:00~13:15	A-26 シヤクヤクの光強度および気温と純光合成速度との関係 ○伊藤歩子(秋田県大)、小峰正史(秋田県大)、山本好和(秋田県大)、原光二郎(秋田県大)	B-25 低酸素貯蔵がホウレンソウ葉の細胞膜機能劣化に与える影響 ○立川雄樹(神戸大学)、黒木信一郎(神戸大学)、小泉高陽(神戸大学)、曾我綾香(神奈川農研センター)、吉田誠(神奈川農研センター)、中村宣貴(食総研)、椎名武夫(千葉大学)、中野浩平(岐阜大学)		13:00~13:15
13:15~13:30	A-27 アカヤジウの光強度および気温と純光合成速度の関係 ○豊田愛実(秋田県大)、原光二郎(秋田県大)、山本好和(秋田県大)、小峰正史(秋田県大)	B-26 異なる貯蔵温度における貯蔵後のトマト果実リコピン含量の推定 ○高橋憲子、横山なごさ、高山弘太郎、仁科弘重(愛媛大農)		13:15~13:30
13:30~13:45	A-28 環境因子の違いによるレタスの光合成特性への影響に関する同化箱測定 ○渡部翔太(大阪府立大学)、吉田篤正(大阪府立大学)、木下進一(大阪府立大学)	B-27 励起蛍光マトリックスによる食肉加工プロセスにおける清浄度評価 ○白井宏明(東京大学)、林周平(東京大学)、牧野義雄(東京大学)、大下誠一(東京大学)		13:30~13:45